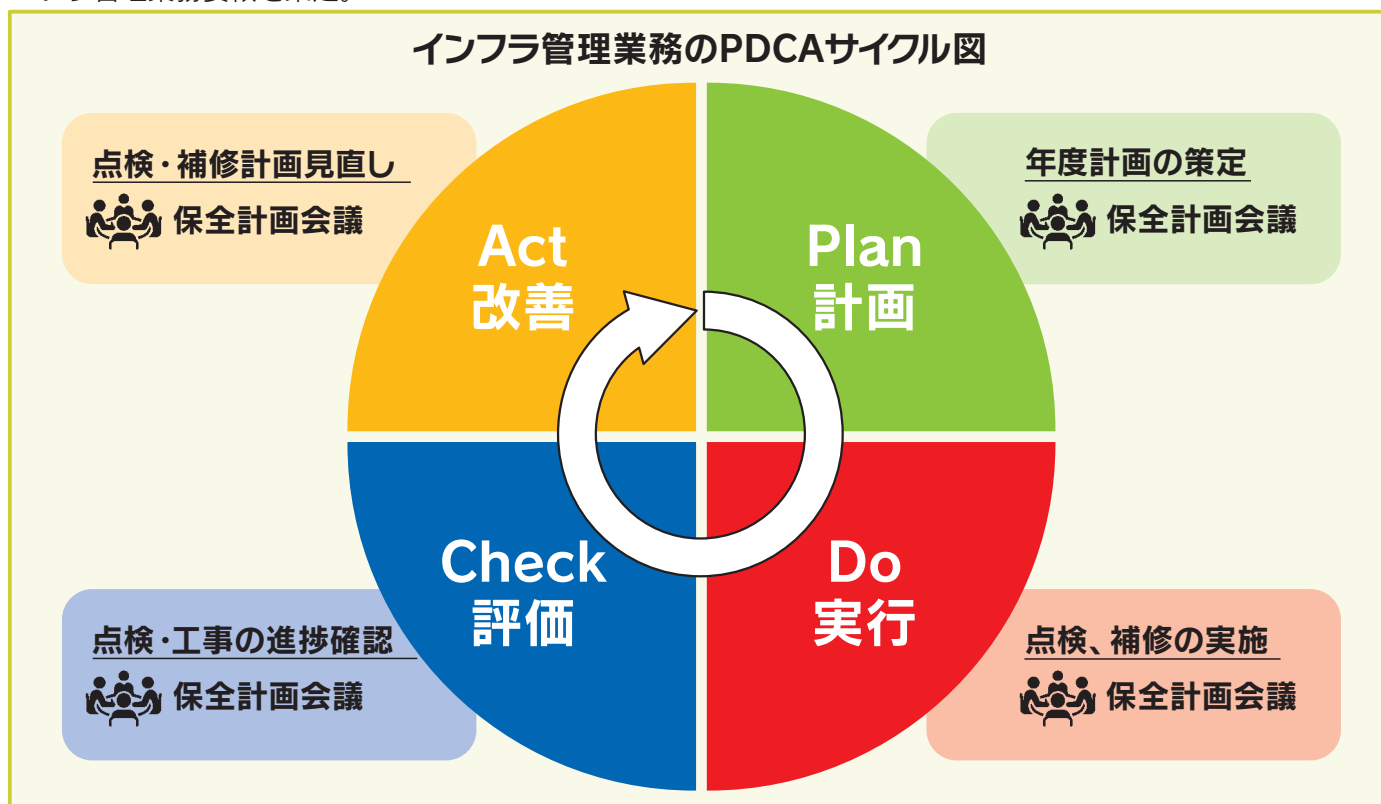


アセットマネジメント

アセットマネジメント(高速道路資産の保安全管理)への取り組み

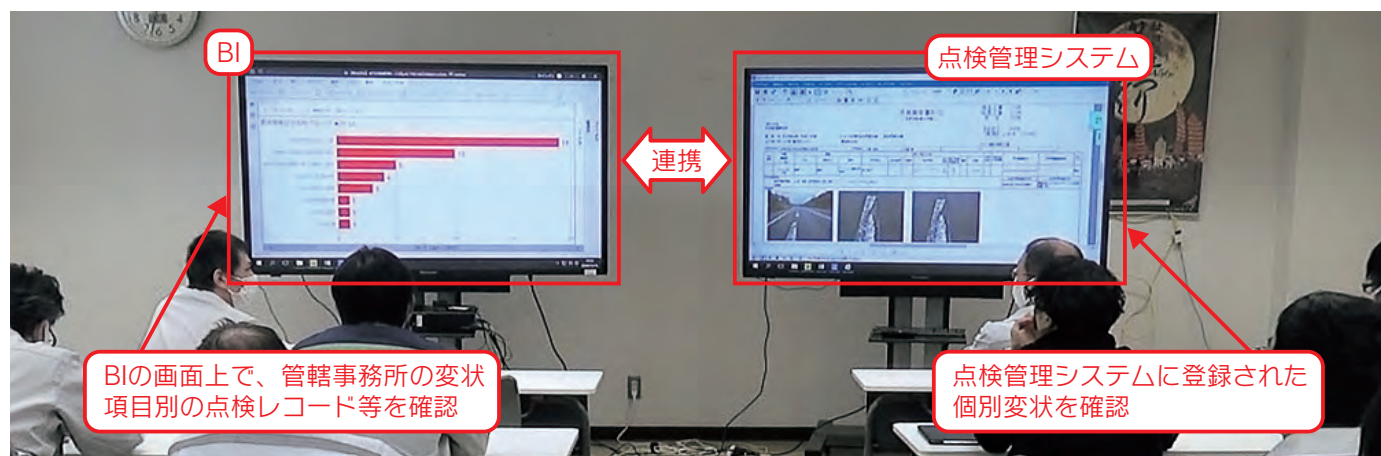
- 国際規格ISO55001の要求事項に準拠する形で、NEXCO東日本のインフラ管理業務全体をカバーした、インフラ管理業務要領を策定。

インフラ管理業務のPDCAサイクル図

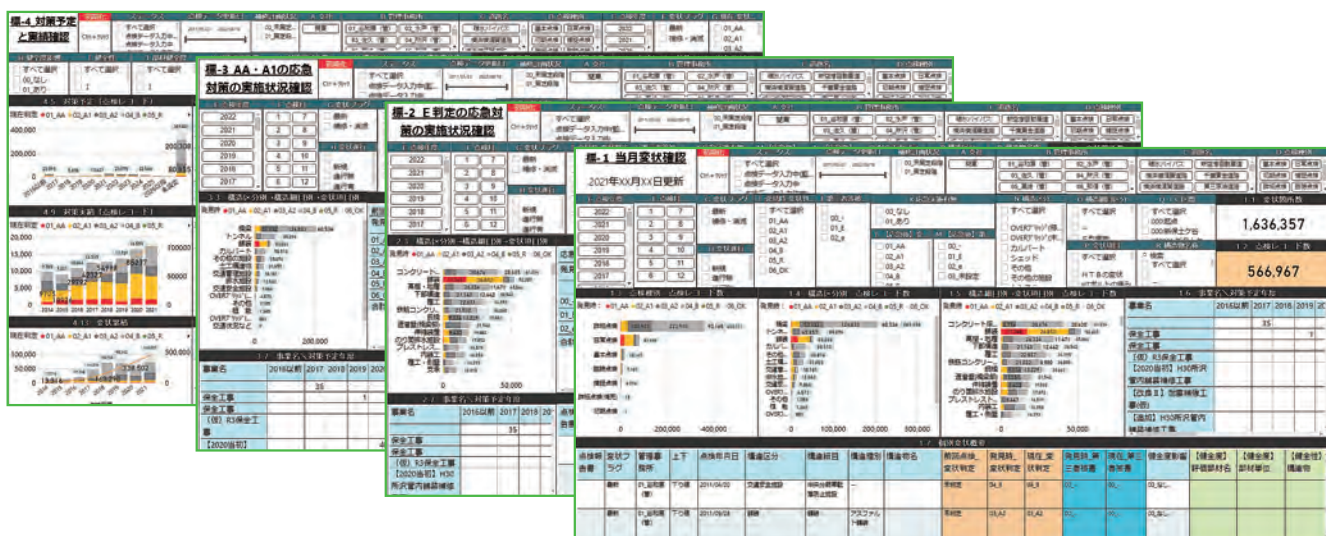


保全計画会議(月次・年次)とは

- 点検・調査の結果を確認し、判定区分や措置等の決定、補修計画の策定等を行う会議のこと。
- インフラ管理業務要領に則り、月1回、年1回のサイクルで開催しており、会議ではBIを活用(下写真参照)。
- 確認すべき標準的な事項(各種点検種別毎の結果の確認等)が記載されたシナリオシートを基に実施。



- 全社で統一したBI様式を用いることで、補修計画における意思決定のプロセスの標準化を図る
 ⇒ 膨大な点検結果において、構造物毎の様々な項目からデータを可視化（抽出・分析）することが可能。
 ⇒ 可視化されたデータに基づき、補修計画の適切な立案と実行管理を併せて実施。



※画面上のデータはサンプルです。

舗装工事の事例

進捗確認・補修計画見直し

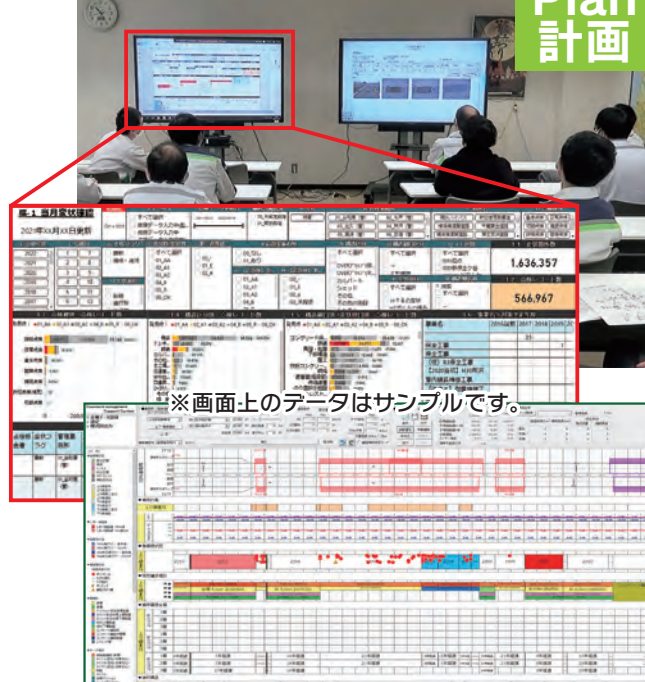
補修計画の進捗を確認し、遅れがないか評価する。
 新たな補修がある場合は計画の見直しを行う。



計画の策定

舗装の損傷等に対して、
 補修方法や範囲、時期等の補修計画を策定する。

保全計画会議 (BI)



※画面上のデータはサンプルです。

補修の実施

舗装改良工事で損傷箇所の補修を実施する。



舗装工事発注支援システム

お問い合わせ先 東日本高速道路株式会社 管理事業本部 SMH推進チーム

〒100-8979 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルディング(総合受付14F)

TEL: 03-3506-0111(代表) URL: <https://www.e-nexco.co.jp>